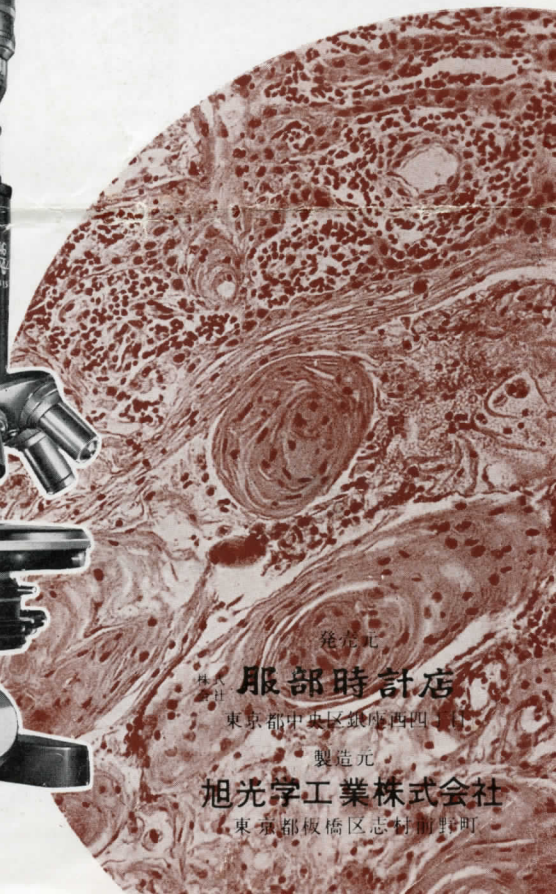
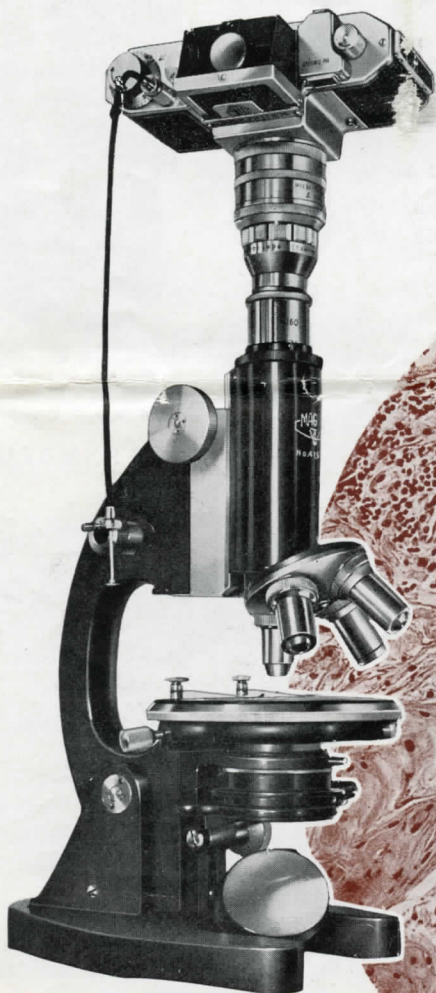


アサヒフレックス 顕微鏡寫眞アタッチメント

使用説明書

Asahiflex



発行人

株式会社 服部時計店

東京都中央区銀座西四丁目

製造元

旭光学工業株式会社

東京都板橋区志村御野町

遮光筒を使う場合

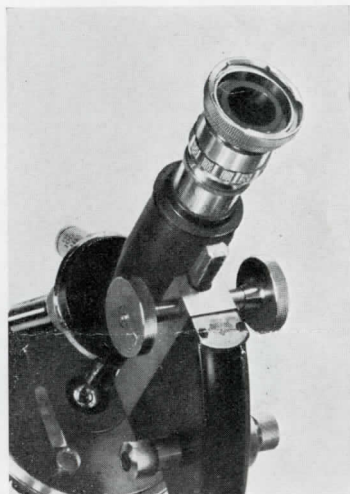
- 1 中継胴を押えながら、固定環を第4図のように左へ廻らすとゆるみますから、中継胴のついたカメラを取り外します。(5図)
 - 2 そして顕微鏡の鏡胴内へ遮光筒を落としこみます。(接眼鏡を使う場合は遮光筒は不要)
 - 3 次に又元のように中継胴と固定環の三つ割部分(バヨネット)を合わせ第4図のように中継胴を抽えて、固定環を右へ止るまで廻わしてしっかりと締め固定させます。
- 以上で撮影の準備が出来たのです。長い露出をする際はアサヒフレックス専用の全金属製(ロッキング装置付)ケーブル・レリーズを御使用下さい。

アタッチメントの取り外し方

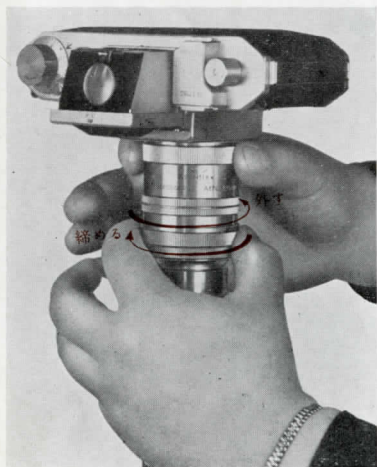
- 1 取り外すには締付環を左へ廻わせば(第3図)アタッチメント全部が外

れます。

- 2 遮光筒は固定されていませんから、カメラを上向きにすると、中にある遮光筒が下に滑り落ちて、カメラの反射鏡に当り疵つけるおそれがありますから御注意下さい。



- 6 接眼鏡を外した後へ遮光筒を落としこむ



- 4 中継胴の取り外し方



- 5 取り外したカメラと中継胴

アタッチメント各部の名称

中継胴

カメラを取付けるための胴

固定錠

中継胴を縮付胴に固定するもの

縮付胴

顕微鏡の鏡胴に取付けるもの

縮付錠

縮付胴を顕微鏡に縮付けるもの

遮光筒

顕微鏡筒内の乱反射を防止するもの

使用法

アタッチメントをカメラに取りつける

- 1 中継胴と縮付胴を第1図右のように組み合わせます（遮光筒は別にして）
- 2 次にカメラのレンズを外して組合わしたアタッチメントをレンズ・マウントにねじこみます。（第2図）

顕微鏡に取りつける

- 1 顕微鏡から接眼鏡を外します。
- 2 縮付胴を顕微鏡の鏡胴にはめこみ、中継胴を右手で押えて、縮付錠を第3図の矢印の方向へ廻わして鏡筒に縮付け固定します。

中継胴

固定錠

縮付胴

縮付錠

遮光筒

アタッチメント各部の名称

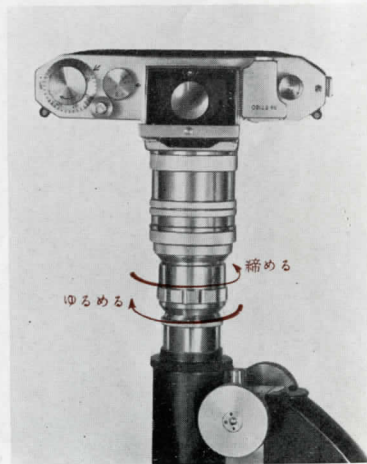


各部品を組んだアタッチメント

1 アタッチメント各部の名称



2 組んだアタッチメントをカメラに取り付ける



3 顕微鏡に取り付ける

アサヒフレックス 専用複写装置



ケース（複写台）支柱、
機体、照明器等一組。
ケースに収容した全重
量は僅かに7キロ、携
帯にも便利です。

接写・複写用中間接続輪



4コの中継輪を組合せて種々の接写、複写を便利に行うことができます。

No. 1 No. 2
No. 3 No. 4
1組